

2022年12月16日

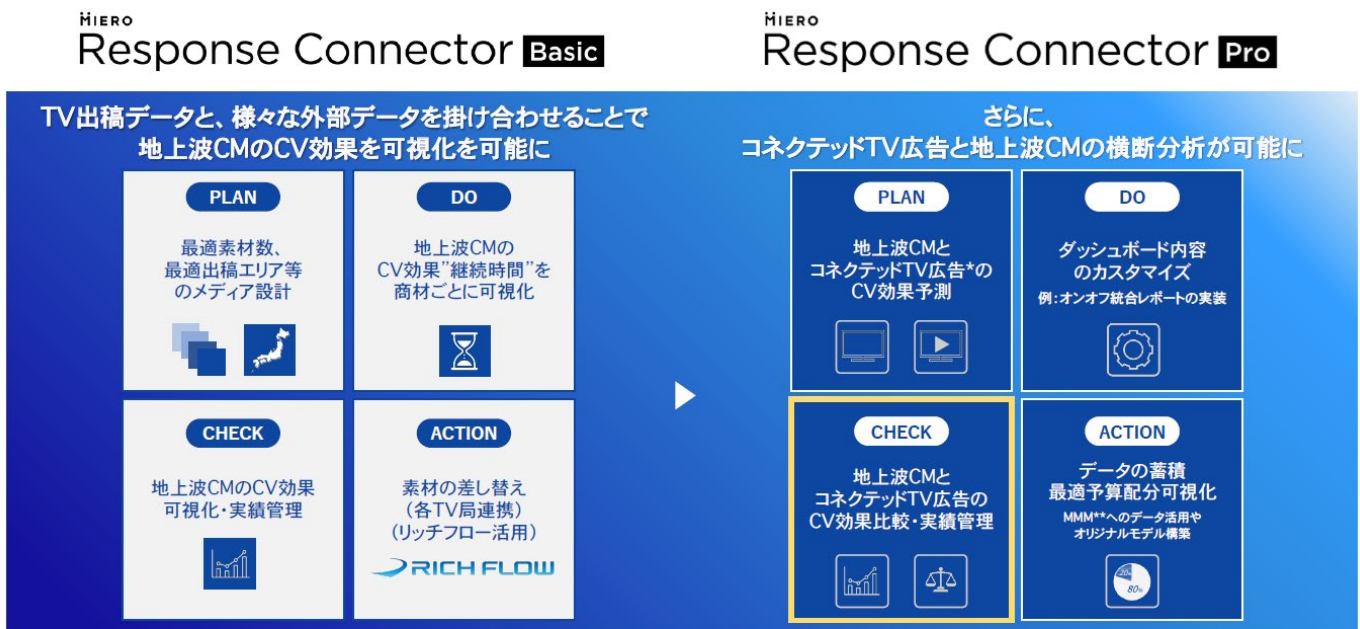
コネクテッド TV 広告と地上波 CM のコンバージョン効果を横断分析 — 「レスポンスコネクター・ダッシュボード Pro」でテレビ広告効果を最大化—

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：榎谷 典洋）は、コネクテッド TV 広告^{*1}と地上波 CM について、広告主のウェブサイト来訪者数やアプリダウンロード数、問い合わせ数などにそれぞれどの程度寄与したかを表す「コンバージョン（CV）効果」を分析できる「レスポンスコネクター・ダッシュボード Pro」を本日より提供開始します。これにより、コネクテッド TV も含めた顧客企業によるテレビ広告出稿の最適化と効果の最大化に貢献します。

近年、コネクテッド TV による動画視聴の普及・拡大に伴い、コネクテッド TV 広告の市場も急成長しています。コネクテッド TV 広告は、地上波 CM と視聴層や視聴態度・意識が異なる傾向にあるため、両者を効果的に組み合わせたいというニーズが高まっています。そのためには、リーチ（到達率）比較だけでなく、企業のマーケティング KPI 指標である「コンバージョン」でも比較・分析し、その最適化を図る必要があります。

当社は 2021 年に、地上波 CM のコンバージョン効果を可視化するダッシュボードサービス「レスポンスコネクター・ダッシュボード^{*2}」を開始していますが、今回は、分析対象にコネクテッド TV 広告を追加し、地上波 CM とコネクテッド TV 広告の出稿量換算ロジックを構築しました。これにより、地上波 CM とコネクテッド TV 広告のコンバージョン効果の横断分析が可能になりました。

< 「レスポンスコネクター・ダッシュボード Pro」の機能強化ポイント >



TVCM バイイングの最適化・ローカルテストに

MMM^{**}へのデータ活用・データ蓄積を視野に入れたあらゆるメディアの効果可視化・最適化に向けて

^{*}コネクテッド TV 広告効果の CV 予測は 2023 年 6 月 目途に実装
^{**}マーケティング・ミックス・モデリング

「レスポンスコネクター・ダッシュボード Pro」の特徴は以下の通りです。

- 分析対象にコネクテッド TV 広告を追加

TVer、YouTube など配信したコネクテッド TV 広告のコンバージョン効果を、配信後に、素材別・時間帯別・曜日別などで可視化できます。これにより、たとえば、どの動画サービスでどの時間帯に配信した広告がもっとも広告主のウェブサイト来訪者数やアプリダウンロード数、問い合わせ数に寄与したか、を詳細に分析することができます。

- 全数データでの分析

コネクテッド TV 出稿量と顧客企業の 1st Party データを、特定の条件下で抽出したパネルデータ（サンプルデータ）ではなく、ともに全数で正確に分析することができます。また、全数データの活用により、パネルデータでは必要サンプル数の確保が難しかった出稿量の少ないスタートアップや小規模なブランドでも、分析が可能です。

- コネクテッド TV 広告と地上波 CM の換算ロジックを構築

コネクテッド TV 広告の出稿量（単位：imp）と地上波 CM の出稿量（単位：GRP）の単位を相互換算できるロジックを構築しました（imp→GRP、GRP→imp ともに可能）。これにより、双方の効果を比較しながら、予算配分やメッセージの出し分けを行うマーケティング施策の最適化が可能になります。

＜「レスポンスコネクター・ダッシュボード Pro」の画面イメージ＞

株式会社 XXXX 御中

HIERO
Response Connector Pro

数値はすべて Sample です

©DENTSU INC. All Rights reserved.

期間を選択

エリア: 関東

(1)

データ開始 2022/08/23
データ終了 2022/10/09

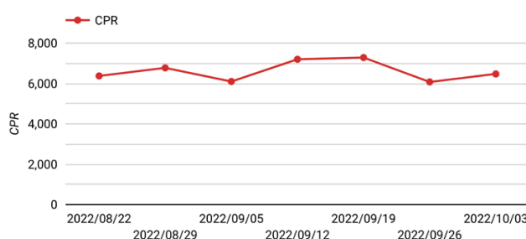
全体実績

CPR
¥7,003

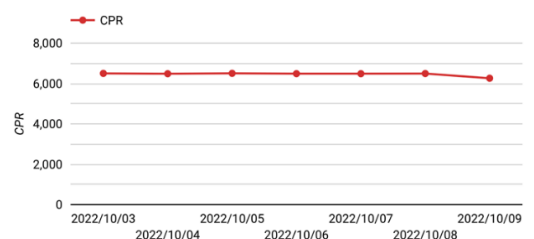
レスポンス
11,063

COST
¥77,482,330

週別 CPR 推移

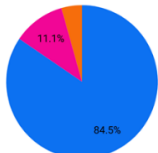


直近週 日別 CPR 推移



メディア別実績

● TV ● YouTube ● TVer

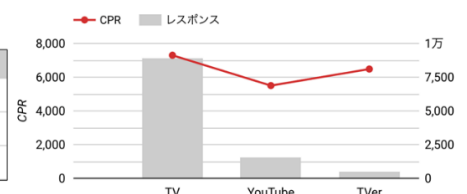


出稿シェア（コストベース）

メディア別実績 一覧

メディア	GRP	COST	レスポンス	CPR
TV	774.4	¥65,449,266	8,969	¥7,297
YouTube	116.0	¥8,631,219	1,570	¥5,499
TVer	10.2	¥3,401,845	525	¥6,480

メディア別獲得効率



さらに、「レスポンスコネクター・ダッシュボード Pro」では、地上波 CM のコンバージョン効果を出稿前に（事前に）予測・シミュレーションできる機能をすでに搭載していますが、2023 年 6 月を目途に、コネクテッド TV も含むテレビ CM 出稿の「効果予測（事前）」から「効果検証（事後）」までの分析を一気通貫で行えるようになります。

今後も当社は、広告効果の精緻な分析や予測を通じて、顧客企業のマーケティング活動の最適化と事業の成長に貢献してまいります。

※1 インターネットに結線されているテレビ受像機上で、YouTube や TVer などのメディア視聴時に流れる広告。

※2 図内の「MIERO Response Connector Basic」と同義。電通におけるメディアダッシュボードは「MIERO」という名称で 2021 年秋に統一され、レスポンスコネクター・ダッシュボードもそのサービス群として加わった。

「レスポンスコネクター・ダッシュボード」リリース

<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2021/0318-010353.html>

「MIERO」リリース

<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2021/1110-010465.html>

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 広報オフィス 広報部

松島、陳、王

ソリューションクリエイションセンター 育成・広報・ナレッジ推進部

鈴木、宮田

Email : koho@dentsu.co.jp

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 レスポンスコネクター運営事務局

Email : res-connect@dentsu.co.jp

スタートアップグロースパートナーズ

Email : sgp-contact@dentsu.co.jp